

第6回 次期プラン策定に係る懇話会【会議要旨】

1 開催日時

令和元年8月9日（金） 15：00～15：30

2 開催場所

AIMビル 3階 311会議室

3 出席構成員

11名 （構成員定数：15名）

4 次第

(1) 議事

- ① 第2期北九州市子どもの未来をひらく教育プラン（素案）に対するパブリックコメントの結果等について
- ② 今後の取組みについて

5 会議経過

- (1) 議題① 第2期北九州市子どもの未来をひらく教育プラン（素案）に対するパブリックコメントの結果等について

根橋計画調整担当課長より説明【資料3】【資料4】【資料5】【資料6】

座長

ありがとうございました。

修正した箇所と教育委員会としてのコメントに対する回答の説明がありました。

今説明しました内容につきまして、ご意見等はございませんでしょうか。

これで、懇話会、教育委員会などの会議のご意見、それからパブリックコメントについて、丁寧にフォローをされている印象ですが、いかがでしょうか。

構成員

失礼いたします。

39番のパブリックコメントが、この扱いでも構わないとは思いますが、いじめについては、いじめの定義が変わって、認知件数が増加しているということで、むしろきちんと把握できているというところがあると思いますので、いじめの定義や認知件数の増加というところを補足説明されるとよろしいのではないのでしょうか。

座長 今のご意見につきまして、事務局いかがでしょうか。

事務局 担当課と相談して、記載内容を再検討させていただきます。
ありがとうございます。

座長 他にご意見ございませんでしょうか。

今日は取りまとめということになっておりますので、もしこれでよろしければ、皆様方のご意見がこれで集約されたと理解して進めさせていただきたいのですが、よろしいでしょうか。

ありがとうございます。何かまたありましたら、言っていただければ結構です。それでは、今日はもうご意見がないようですので、本日のご意見を踏まえ、これを最終案として取りまとめていただければよろしいかと思えます。事務局のほうよろしく願いいたします。

それでは、第2点目の議題ですが、「今後の取組みについて」事務局のからご説明をお願いいたします。

根橋計画調整担当課長より説明【資料7】

座長 ありがとうございます。

これにつきまして、何かご質問等があればお願いします。

それでは、昨年10月から始まりまして、この8月まで、これで一連の会議が終わるということになりますが、何か言い残したことがあれば、ぜひおっしゃっていただきたいと思えます。また、教育委員会の方にも、何かお尋ねしたいことがあれば、せっかくのチャンスですので、いかがでしょうか。

会議も今日で最後になります。会議にご協力いただいた皆様方に1人ずつ感想をお尋ねするというのが本当はよろしいかと思えますが、ご用意いただいておりますので、私のほうから、一言お礼を皆様方に述べさせていただきます。

先ほども申しましたが、10月から始まりまして、この8月まで合計6回、毎回積極的な、しかも建設的な意見を出していただいて、それらを集約して、この第2期北九州市子どもの未来を開く教育プランという形で取りまとめができました。

前プランの時期に、私はたまたま教育委員をさせてもらっていたので、こうやって本プランのいろんな意見、パブリックコメントなどを見ますと、そうい

うものが現実に皆様方に、肯定的な形で浸透しているということが、とてもうれしいなと思えます。

皆様方に、約1年間積極的に関与していただいたのですが、これが、またさらに次の5年、10年後に実を結んでいくことと思いますし、ぜひ、その実を結んでいく姿を、皆様方に確かめていただければ、この会合で一堂に会したことの意味があるのかなと思います。

本当に皆様方のご尽力の賜物とっております。ありがとうございました。

それでは、議題も終わり、皆様方へのお礼も言わせていただきましたので、この会は閉じることにして、議事進行を事務局にお返ししたいと思います。

事務局 ありがとうございました。

今後は、本日いただいたご意見なども踏まえまして、8月22日の教育委員会会議で成案として決定する予定でございます。

また、最後になりますが、本日の会議の議事録につきましては、冒頭でご説明しましたとおり公開することとなります。後日、事務局で作成いたしまして、座長に内容をご確認の上、市のホームページに掲載させていただきますので、ご了承ください。

それでは、本懇話会もこれもちまして終了いたしますが、最後に、教育長の田島より皆様にご挨拶を申し上げます。

教育長 全部で6回にわたります、次期教育プラン策定に係ります懇話会を、無事に終了するにあたりまして、事務局を代表いたしまして、一言ご挨拶を申し上げます。

皆様におかれましては、これまで、本当に6回にも渡りまして、それぞれのご専門のお立場から、日頃の活動や経験を通じた貴重なご意見を賜りまして、深く感謝を申し上げます。

特に、古城座長におかれては、教育委員の経験も踏まえまして、議論の取りまとめにお力を尽くしていただきまして、本当にありがとうございました。

先ほど事務局の方からも説明差し上げましたとおり、今回パブリックコメントの結果を反映させた最終案を報告させていただいております。

パブリックコメントですが、全部で48件の意見をいただいております。単独の1つの事業計画に48件の意見が出るというのは、なかなか多いほうだというふうに感じております。

市民の皆様の、教育に対する関心の高さが表れているのではないかというふうを感じるところでございます。

私どもといたしましても、本市が抱えます教育課題につきましては、様々な角度から、委員の皆様にご論じていただいた結果を反映したというところで、このよ

うな教育プランができたというふうに、大変感謝しているところでございます。本当に何度も申し上げますけれども、ありがとうございました。

特に、パブリックコメントの中でうれしいコメントが1つ入っておりまして、「課題を整理された未来型のプランができていますね」というふうなうれしいコメントもいただいたところでございます。

しかしながら、当然のことでございますが、これはプランというだけでございまして、作ってしまって終わりということでは決してございません。

私ども教育委員会といたしましては、このプランをこれから力強く推進して参りまして、市の教育をより良くするために、不断の努力を続けなければいけないというふうに肝に銘じているところでございます。

本計画のビジョンにございますように、自立して新たな価値創造に挑戦するような子どもたち、そういう子どもたちを目指し、そして誰一人取り残さないという、SDGsの理念をしっかりと踏まえた教育を、これからも続けて参りたいと考えております。

皆様方におかれましては、今後とも教育につきまして、格別のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

最後となりますが、大変暑い日々が続いておりますので、皆様方におかれましては、ご自愛の上、ますますのご活躍を祈念いたしまして、私からのお礼の挨拶とさせていただきます。

本当に、長い間ありがとうございました。

事務局　それでは、これもちまして「第6回北九州市次期教育プラン策定に係る懇談会」を閉会とさせていただきます。

本日は誠にありがとうございました。